

¥

埼玉医科大学病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	自己免疫性血小板減少症における補体系の関与についての研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	血液内科 教授 宮川義隆
基盤研究機関の 研究責任者	北里大学医学部 膠原病・感染内科学 准教授 奥 健志
本研究の概要・ 背景・目的	自己免疫性血小板減少症における補体の活性化を明らかにすることを目的としています。血清中の補体活性化と血小板減少に関する関係を検討します。
調査データ 該当期間	2010年1月1日から研究機関長の許可日の情報を調査対象とする
対象となる患者さま	当院で自己免疫性血小板減少症と診断された患者様
研究の方法 (使用する試料等)	●利用する情報 2010年1月1日から研究機関長の許可日のまでの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用させていただきます(追加の採血などは必要ありません)。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関する利益相反は、基盤研究施設である北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。研究の資金源は、膠原病・感染内科学 研究費によります。また、埼玉医科大学病院の研究者においても、利益相反は適正に管理されています。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 所属・職位:血液内科 担 当 者:安部 涼平(アベ リョウヘイ) 電 話:049-276-1186
備 考	